

令和7年度

網野学園 学園運営協議会だより

第3号（令和8年1月）

【連絡先等】 網野学園学園運営協議会事務局（網野中学校内）

TEL：0772-72-1030 FAX：0772-72-1031

Email：amino-jhs@kyoto-be.ne.jp

HP：<https://www.kyoto-be.ne.jp/amino-jhs/cms/?cat=18>

HP：<https://www.kyoto-be.ne.jp/amino-jhs/cms/?cat=17>



第2回網野学園 学園運営協議会を開催しました。

10月31日（金）第2回学園運営協議会を開催しました。網野学園の子どもたちの様子やボランティアの活用状況について報告した後、3グループに分かれて協議しました。

今年は、現在の学校や地域の強み（魅力）を出し合った後で、ふるさとを愛する子どもたちを育てるために、学校と地域が子どもたちの様子を考え、ふるさとを愛する子どもたちを育てるために、学校と地域が繋がりを合い、一緒に取り組みたいことを出し合いました。意見に対しての否定をしたり、実施できるかどうかは考えたりせず、どんな意見も認め合いながら取組を進めるためにはどうしたらいいのか、意見を出し合いました。付箋を活用し自分の考えをゆっくりまとめる時間をとることで、より協議が盛り上がりました。

地域の強み（魅力）

伝統文化 行事

- ・祭りでの繋がり
- 大勢集まる
- 幼児・小中高生・女子
- 各年代の関り
- ・御神楽拝観
- ・節分太鼓
- ・地区運動会



豊かな自然・環境（自然の利用）

- ・海（八丁浜・琴引き浜）、離れ湖
- サーフィン 釣りができる
- ・歴史：古墳（銚子山古墳）
- ・山（高天山）
- ・風情がある街なみ
- ・地域の食材（食べ物がうまい）
- さしみ（自然の素材）
- ・気持ちのよい風がふいている
- ・商店、施設などがある
- ・民宿が多い（観光）

人材

- ・協力的、連携、一体感
- コミュニティ
- つながりの強さ
- ・人の温かい 優しい
- ・多様な人材
- 世界的なレベルで活躍する人
- 野村克也
- ・何かしたい人が多い
- ・世話好き

子どもをめぐる環境

- ・大人がこどもに声をかける
- ・子どもだけで外で遊べる
- ・夕方、子どもの声がする
- ・子どもたちも参加できるイベントや行事が充実している
- 子どもマルシェ等
- ・子どもたちが大切にされている
- ・子どもたちが年齢に関わらずつながっている
- ・子どもたちの様子がわかりやすい
- 地域の人から聞くことができる
- ・地域と子どもが近い
- ・ベビーカーのお母さんとよく出会う
- ・公民館が遊び場になっている

その他

- ・地元に残れる様な生活や生きがいがある
- ・移住者・外国籍の方からの学ぶことができる。
- 話を聞ける機会がある・
- ・時間がゆっくり流れている
- ・何もないから、何でもできそう
- 何もないけど、すべてがある
- ・学校と地域の距離が近い
- ・まとまりやすい



学校の強み（魅力）

子どもたちの様子

- ・人懐っこい
- ・素直
- ・一生懸命に取り組む
- ・外で元気に遊ぶ
- ・走ることが得意な子が多い（駅伝が強い）
→社会体育が熱心
- ・中学生になってもあいさつをする

環境

- ・海が近い
- ・芝のグラウンド（網野北小）
- ・桜坂（網野南小）
- ・通学路に家がたくさんある



地域・保護者とのつながり

- ・地域の人優しい
- ・学校の活動に協力的な人が多い
- ・講師やボランティアとしてたくさん人が協力していただける
→子ども教室・読み聞かせ・網野太鼓・神楽等
- ・関係者の人の人数が多い
- ・保護者会の・PTAの方もいろんなことに取り組んでくださる
- ・教育機関の数が多い

教育環境

- ・学園内のつながり
→横のチーム力の強さ
- ・近くに保育所（こども園）小学校がある。
- ・少人数ならではの良さがある
→縦のつながり
'（異年齢活動が豊か）
→一人ひとりに目が届きやすい
（個が大切にされる）
- ・学校設備が整っている
ICT環境等のハード面の充実
- ・先生がやる気 がんばっている



ふるさとを愛する子どもたちを育てるために、 学校と地域で一緒に取り組みたいこと

保幼小中高・地域一体となった行事の継続・発案

- ・大人が心から楽しんでいる地域コミュニティ
～カッコいい大人になる～
- ・みんなで何かをつくる、達成する
→ギネスチャレンジなど
- ・子どもと大人のスポーツ大会
区民運動会のようなもの
- ・親子カラオケ大会
- ・網野合同小中学校子どもの祭典
- ・大人もこどもも、みんなで網中体操！



地域の人とのふれあい

- ・学校の中に地域の人がいる部屋を作る
→昭和の遊び教室・校内カフェ・校内囲碁（将棋）サロン
PC講座
- ・園の開放～地域の方と触れ合うイベントの開催～
- ・地域の人に登下校の時間帯に外に出てもらう
- ・部活動の地域転回・連携
- ・小学生のコンサート（合唱）
- ・大学生が身近いる場所



つながり学習

- ・日常的なつながり学習
小⇔小 小中⇔地域
- ・発展的なつながり学習
京丹後市小中学校
⇔他市小中学校
- ・町内外の学校間
ネットワーク学習

桜の名所にしたい 学園の花（トータラン）でいっぱい

丹後は一つ ～郷土愛育～ ～将来子どもたちが帰ってくる町に～
・Win×Winの縦のつながりを作っていく
→おじいちゃんの高校生の手伝い
子育て助け合い 母⇔地域

地域の人と一緒に考え、やってみる

- ・地域に貢献する取組を子どもたちが考える
- ・子どもたちに地域とのつながりを考えさせる
- ・子どもたちが地域をPRする
～修学旅行で～
- ・健やかセンターの方々と子どもたちがつながってほしい
- ・学校の空き教室の活用
→活用の仕方を子どもと大人と一緒に考える

今年度、最終となる合同あいさつ運動を
1月27日（火）に実施します。
ご協力よろしくお願いします。

